

南荻窪中央公園改修に伴う設計打合せ会（第3回）会議録

【日時】平成23年5月15日（日） 午後2時～4時30分

【場所】南荻窪中央公園、荻窪会議室

【参加者】22名

【説明概要】

1 これまでの経緯と内容

(1) 経緯

- 公園がある場所は、かつて与謝野鉄幹・晶子夫妻が晩年を過ごした地であり、園内には区設置の文化財標示板や地域の皆さまが設置されたモニュメントがある。
- 地域の皆さまからは、隣接地の取得とゆかりの地としての再整備及び園名の改称の要望について署名をいただいていた。
- 平成22年6月に隣接地を取得し、拡張整備工事を実施することとなり、これに先立ち、設計について地域のみなさまと考える会を開催することとなった。

(2) 設計打合せ会の内容

①第1回設計打合せ会

これまでの経過を説明し、再整備は、与謝野夫妻を偲ぶものとする事と球戯場撤去の提案をする。

②第2回設計打合せ会

具体的な施設を配置した平面図やイメージの写真や絵をお示ししたところ、子ども遊ぶ場所はなくなってしまうこと、球戯場については代替の施設が必要ではないか等のご意見があった。

2 拡張整備イメージの説明（南荻窪中央公園にて）

(1) 拡張後の敷地の確認

(2) 説明

- ①与謝野邸の様子の一部を再現するとともに、この地で詠んだ歌の歌碑や解説板を設置し、荻窪の家を紹介する。
- ②お子さんが遊べる空間を確保する。
- ③既存の樹木を可能な限り残し、与謝野邸にあった樹木等の一部を新植する。
- ④ゾーンの説明
 - エントラスゾーン
 - ・拡張に合わせ、入口を広く取り、開放的にする。
 - ・門柱を設置する。
 - ・階段を広く取り、広場へ行く動線と与謝野邸があった場所へ行く動線を確保する。
 - ・花咲かせ隊のスペースを確保する。
 - 武蔵野の庭ゾーン
 - ・ケヤキを活かし、みどり豊かだった与謝野邸の庭と武蔵野の雰囲気演出する。
 - ・子どもたちが走り回れるような広場を確保する。（既存の複合遊具を広場に置いた場合のイメージも提示）

○歌人の家ゾーン

- ・与謝野邸の間取りを縁石または石畳で表現し、園路周辺に歌碑を設置する。

○憩いのゾーン

- ・来園者の休憩や与謝野邸に思いをはせる空間として東屋などを設置する。

【発言の要旨】

発言者	発言の要旨
発言者	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時には、南荻窪中央公園に避難することになる。公園内に水などの備蓄品が備蓄できる倉庫ができるのか。 ・水道が使えなくなった時に備えて、トイレ用の雨水を貯留する施設はつくるのか。
区	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品は学校で対応するので、この公園では予定していません。ただし、公園自体に防災機能があるので、危険がないように、新しい施設を設置したり、改修していきます。 ・桃井原っぱ公園には災害用のマンホールトイレがあります。この公園では、だれでもトイレを設置する予定です。 ・防災計画上、学校は、災害時に3日～1週間避難する場所で、区が救護所を設置することになっています。火災が起きたときには、広域避難場所として、一部の公園や荻窪団地などを指定していますが、帰宅困難者への対応や地震の時に屋内ではなく広いところ避難したいということもあるので、計画を見直していく必要があると考えています。
発言者	ポンプは地元の消防団の方が使うのか。
区	杉並には杉並消防署と荻窪消防署があり、消防団は消防署と連携しています。園内の倉庫には、ポンプが入っていて、地下には水槽も入っています。地域の防災会がこれらを使って訓練をしています。
発言者	隣地に近い場所にあるケヤキに虫がたくさんつき、葉も落ちる。葉を散布するとか、早めに対処してほしい。
区	根元から伐採することは難しいので、今回の工事を機に大きく剪定をします。消毒については、化学物質に過敏な方の場合も考えて、散布はできませんが、剪定などで対応していきたいと思います。
発言者	園内だけではなく、隣接地の清掃はできないか。
区	<ul style="list-style-type: none"> ・隣地に入っていくことはできないので、ご迷惑をおかけしないように、剪定していかなくてはならないと考えています。落ち葉の時期には、道路については清掃しています。 ・落ち葉の時期には、園内ではなく、道路など周辺を清掃するように、業者に指示しているところもあります。
発言者	球戯場で遊んでいた子どもたちの行く場所がなくなる。新しい荻窪小の校庭は狭くて全校児童が一堂に会して遊べない。公園は、子どもとお年寄りが共存できるようにしてほしい。例えば、小金井公園建物園内の広場、柏の宮公園がある。球戯場の代替地を引続き検討してほしい。

区	ここ 20 年新しい球戯場はできていません。広い用地も確保できていません。全体の公園の配置計画なども考えながら、用地の取得など、引続き、子どもの遊び場を確保していきたいと思います。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> ・改修後、大きな子がボール遊びをして、隣家に入ってしまうのではないか。 ・間取の縁石は、草が伸びてきたらつまずいて、転んでしまうのではないか。 ・杉並の小学生のボール投げは全国でも下のほうである。体力の向上という面からも考えてほしい。
区	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーボール等は球戯場以外では禁止しています。この公園の南側も、ネットのかさ上げで応急的な措置をしている状況です。 ・間取の縁石については、例えば、ひとつの部屋は舗装する、高さで変化をつけて上り下りもできるようにする、石畳で表現したり、縮小して解説板でみていただくなど、検討します。
発言者	硬いボールが家に入り、子どもたちが塀を乗り越えて入ってくる。塀の上を歩くなど危険である。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> ・元気に遊ぶことは大事なことで、子どもの広場をできるだけ広くとるのがよい。親がついていてあげて、安全性を確保すればボールけりくらいはよいのではないか。間取は小さくして、親子が芝生の上で走り回れるようにしたらよいのではないか。 ・園内の防災ポンプ倉庫については、充実させるよう区へ要請しており、荻小跡地に防災倉庫を設置することを要望する。 ・トイレは身障者も使えるものにしてほしい。 ・おしかわ公園では、便所の上で遊ぶ子もいるが、親や大人が注意してほしい。
区	改築するので、だれでもトイレにする予定です。
発言者	<ul style="list-style-type: none"> ・与謝野邸には、サクラが 3 本、ケヤキが 2 本、築山、藤棚、などがあり花見ができた。サルスベリ、ザクロもあり、四季の移ろいや武蔵野の面影、例えば宮前公園のような公園がよい。老若男女が感銘するような昔ながらの自然のある庭がよい。 ・宮前中北側に球戯場をつくったらよいのではないか。住宅街の中に球戯場があるべきではなく、高速の下など住宅に接しないような場所につくればよい。
区	宮前公園の設計は、予定より 1 年以上長い期間をかけて、意見交換をして現在のように形になりました。桃井原っぱ公園も球戯場を提案しましたが、計画からはなくなりました。
発言者	築山など地面に高低差をつければよいのではないか。水の施設はなさないほうがよい。間取に固執せずに、与謝野家の精神を追体験できるような与謝野の庭のようなものをつくればよいのではないか。みんなですこすこ育て上げるような場所がよい。
発言者	庭のような環境づくりをして、自分の家のように感じられるようすればよい。

発言者	大宮前公園のように林の中を水が流れるようなものがよい。
発言者	流れの水は体が荒れてしまうこともある。木がたくさんあると皮膚にダニがつく。
発言者	庭の中に水が流れる感じがよい。
発言者	子どもたちが植林したり、少しずつ整備することはできないものか。
区	循環式の流れは、整備も維持管理も費用がかかるので難しいと考えます。本日は「庭」、「水」、「木」、「まわりへの配慮」などについて、ご意見がありました。皆さんと一緒につくるために、もう一度打合せ会を開催させていただきます。
発言者	与謝野邸には、雑木林、ブドウ、ビワ、イチジク、タイサンボク、コブシなどがあつた。実のなる木もよい。
発言者	「与謝野の庭」がよい。遥青書屋、采花荘、冬柏亭の3棟からなつていた。間取はいらぬ。東屋を冬柏亭にみたててはどうか。
発言者	お子さんが「11人」いたので、何かモチーフを考えたらどうか。
区	次回の打合せ会についてはあらためてお知らせします。

第 3 回

南荻窪中央公園改修に伴う

設計打合せ会資料

平成 23 年 5 月 15 日（日）

《会場》南荻窪中央公園、荻窪会議室

杉並区都市整備部みどり公園課

～ 本日の予定 ～

- 1) 開会（午後 2 時）
- 2) 区職員紹介
- 3) みどり公園課長あいさつ
- 4) 拡張整備イメージの説明
- ・ — ・ — 移動・休憩 — ・ — ・ —
- 5) 意見交換
- 6) 会議録の確認
- 7) 閉会（午後 4 時）

今回は、第2回でお示しした改修案のスケール感を実際の公園でみていただくことと、遊具などを置いた場合の全体のバランスなどをみていただきます。

1 前回いただいた主なご意見

- ・ 小さなお子さんが遊べる遊具を設置してほしい。
- ・ 余計なものはつくり、自由に遊べるような公園にしてほしい。
- ・ 球戯場の代替地を考えてほしい。
- ・ 現状の公園でよい。
- ・ 区ホームページで打合せ会の様子を知らせてほしい。

2 公園整備（案）のイメージ

与謝野夫妻が、晩年を過ごした「荻窪の家」の雰囲気再現します。

- 与謝野邸の門や住宅の間取、通路の様子を再現するとともに、この地で詠んだ歌などの歌碑や解説板を設置し、「荻窪の家」を紹介します。
- お子さんにも公園を利用していただくための空間を確保します。
- 樹木等は、既存の樹木を可能な限り残し、与謝野邸にあった樹木等の一部を新植します。

（1）エントランスゾーン

公園の入口を広げ、開放的で入りやすい雰囲気になります。

- 与謝野邸にあった門の辺りに、門柱を設置します。
- 階段を広くとり、広場へ直接行ける動線と与謝野邸（遥青書屋）があった箇所へ向かう動線を確保します。
- 引続き、花を植えるスペースを確保します。（花咲かせ隊）

（2）武蔵野の庭ゾーン

既存の樹木をいかし、みどり豊かだった与謝野邸の庭と武蔵野の雰囲気を演出します。

- 3本のケヤキを主に、暗く、見通しが悪くならないように、樹木を植えます。
- 入口に近いほうは、開放的な広場にします。

(3) 歌人の家ゾーン

与謝野邸を懐古し、あるいは、実際に歌を詠んでみたくなるような空間を演出します。

- 昔の住宅地図などをもとに、縁石などを置いて、与謝野邸の家（間取）がわかるようにします。
- 園路周辺に歌碑を設置します。

(4) 憩いのゾーン

来園者が休憩し、また、ゆっくりと与謝野邸に思いをはせる空間をつくります。

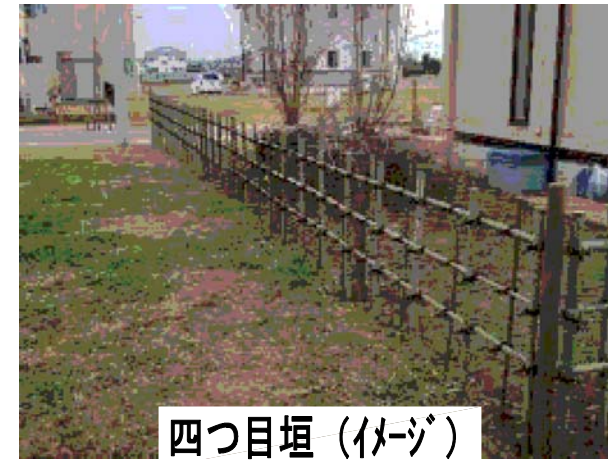
- 東屋などを設置します。
- 来園者が休憩できるようにします。
- 腰を下ろし、解説板を見ながら、与謝野邸の雰囲気味わえるようにします。



「武蔵野の庭」 (イメージ)



ドウダンツツジ生垣 (イメージ)



四つ目垣 (イメージ)



平板舗装 (イメージ)



門柱 (イメージ)



東屋 (イメージ)



トイレ (イメージ)



歴史解説サイン (イメージ)



歌碑 (イメージ)



水飲み (イメージ)



車止め (イメージ)